

情炎の女サロメ (1953)

SALOME

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 102分

初公開日 1953/08/04

公開情報 C O L

【解説】

新約聖書にある“サロメの舞い”の挿話は、その耽美と残虐性で多くの芸術家の想像力をかき立ててきた。代表的なものはオスカー・ワイルドによる戯曲“サロメ”があるが、これを彼は名女優サラ・ベルナールを想定して書いた。そして、サイレント期の女優の興味をも大いに引き、妖婦と呼ばれたセダ＝バラやナジモヴァたちが競ってこれを演じた。今回の舞姫はR・ヘイワース。そして、筋書きは伝説をかなり離れてメロドラマ的に脚色され、ヘロデ王の悪妻ヘロデヤに操られる娘サロメに、彼女が純真な恋を諦めた背景を付け加え、いかにも戦後ハリウッドのモラルの封印が施されている。ヘロデヤを演じるJ・アンダーソンには、妖艶なR・ヘイワースもどこかへ吹っ飛んでしまう。

【クレジット】

監督	ウィリアム・ディターレ	William Dieterle
製作	バディ・アドラー	Buddy Adler
脚本	ハリー・クライナー	Harry Kleiner
	ジェシー・ラスキー・J r	Jesse Lasky Jr.
撮影	チャールズ・ラング	Charles Lang
音楽	ジョージ・ダニング	George Duning
	ダニエル・アンフィシアトロフ	Daniele Amfitheatrof
	モリス・W・ストロフ	Morris W. Stoloff
出演	リタ・ヘイワース	Rita Hayworth
	スチュワート・グレンジャー	Stewart Granger
	チャールズ・ロートン	Charles Laughton
	ジュディス・アンダーソン	Judith Anderson